

平成 29 年 10 月 17 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 栃木県立宇都宮女子高等学校 堀田 敦子
2. 講師氏名: Dr. Christopher E. Conway
3. 同行者氏名: 佐野 貴司 先生(国立科学博物館)
4. 実施日時: 平成 29 年 10 月 16 日 (月) 15 : 15 ~ 16 : 25
5. 参加生徒: 1 年生 20人  
備考: (例:理数科の生徒) 普通科 2 年次理型希望生徒
6. 講演題目 New Zealand and Japan are natural laboratories for studying volcanoes
7. 講演概要:
  - ・New Zealand's natural and cultural histories
  - ・The reason why geoscience is important to New Zealand society and to him
  - ・His research experience of studying volcanoes
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演及び実験
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
外国人研究者本人が必要に応じて単語レベルで日本語に置き換え。
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
アブストラクト及び専門用語集を配付
10. その他特筆すべき事項: